

兵庫県立都市公園の整備・管理運営基本計画 概要

I 目的と背景 (第1章)

少子高齢化の進行や人口減少社会の本格的到来、防災や環境への意識の高まり、さらに地域創生など、県立都市公園を取り巻く社会状況が大きく変化したことを受け、県下の花と緑の取組みの方向性を示す「ひょうご花緑創造プラン」の改定に合わせ、県立都市公園が、県民共有の資産としてより一層の効果を発現するよう「兵庫県立都市公園の整備・管理運営基本計画」を策定する。

II 現状と課題 (第2章)

◆現状

- (1) 県立都市公園の整備
 - ・ 県立都市公園：15ヶ所、開園面積約 1,130ha (H27.12時点)
 - ・ 一人当たり都市公園面積：12.4㎡/人 (H26.3時点) → 全国平均を上回る
 - ・ 市街地の緑地面積割合：30.6% (H25.8時点) → 目標3割を達成 など
- (2) 都市公園の運営管理
 - ・ 効果的・効率的な管理への取組：指定管理者制度を導入 (H18～) → (現在)15公園全てで実施
 - ・ 県民の参画と協働の取組：管理運営協議会などを設置、各活動団体によるプログラム実施 など
- (3) 特徴的な取組 県立淡路景観園芸学校、淡路花博及び花みどりフェアの開催 など
- (4) 県立都市公園の整備費などの推移 平成7年以降、整備費・維持管理費とも減少傾向

◆課題 今後の都市公園における取組みに関する主な課題(5点)

- 既存ストックの利活用など、時代変化を踏まえ「量」から「質」への転換
- 今後の方向性を踏まえた新たな目標設定
- 厳しい財政状況への対応(選択と集中)
- これまでの整備で増大した施設の老朽化への対応
- 施設の老朽化、ストックの利活用などに対応する公園の整備・管理・運営の専門的人材の育成や体制の確保

III 基本方針 (第3章)

◆計画期間

- ・ 展望年次：2040年 (H52)
- ・ 計画期間：2025年 (H37) 概ね5年で見直し

◆基本的な取組姿勢

「ふるさと兵庫」のゆたかな暮らしを支える「公園づくり」に取り組む

◆取組みにおける留意点

- ・ 社会変化を踏まえた「量」から「質」への転換の推進
- ・ 県民の参画と協働など多様な連携の工夫、公園のもつ多様性を生かす

◆テーマと施策方針

これからの県立都市公園で取り組む「5つのテーマと18の施策方針」

IV 推進施策 (第4章)

5つのテーマ

I 活力あふれる地域づくりに資する公園

18の施策方針

①地域の活性化をもたらす公園づくり

②地域文化の保全・継承、新たな芸術文化を創造する公園づくり

③元気で健康的な生活に資する公園づくり

II 子育てに資する公園

④子育て世代を支援する公園づくり

⑤子どもを育む公園づくり

⑥3世代が楽しめる公園づくり

III 環境との共生に資する公園

⑦自然環境等を守り・生かす公園づくり

⑧環境との共生を学ぶ場としての利活用

IV 安全安心な地域づくりに資する公園

⑨安全な暮らしを支える防災拠点としての利活用

⑩安心地域づくりに役立つ公園づくり

⑪誰もが楽しく安心して利用できる公園づくり

V 持続可能なパークマネジメントの推進

⑫効率的な老朽化対策の計画的な推進

⑬社会変化を踏まえたリノベーション等の推進

各施策の取組により目指す総合的な目標値

県民一人当たり都市公園の利用回数
2.2回以上/年

(平成25年度実績2.0回/年の10%UPを目指す)
(参考 H25 実績：1,118万人→H37：1,160万人)

⑭施設間連携、民間活力等の連携による効率的・効果的な事業推進

⑮より良いサービスを提供する管理運営体制等の工夫

⑯県民の参画と協働の活動を推進する仕組みの工夫

⑰効果的な広報の推進

⑱公園づくりの評価等の推進

主な取組み

観光拠点型公園の整備・活用 (赤穂海浜公園：「塩の国」のリノベーション)

文化財等を保全、活用する公園の整備・活用 (舞子公園：「旧武藤邸」等の活用)

健康づくり公園の整備・活用 (播磨中央公園：マラソン、サイクルロードレース大会の開催)

子育て支援公園の整備・活用 (甲山森林公園：乳幼児用の施設整備や子育てを支援するプログラムの実施)

プレーパークなど子どもの育成に資する整備・活用 (明石公園：冒険ひろばあかしっこ等の場づくりの拡大)

地域の高齢者と子どもと一緒に楽しめる公園づくり (一庫公園：里山文化などを伝える3世代交流イベント)

生物多様性を確保する公園づくり (尼崎の森中央緑地：地域性植物による緑地の創造)

園内発生材のリサイクルの推進 (丹波並木道中央公園：間伐材の利用)

防災拠点としての機能維持と利活用 (三木総合防災公園：全県拠点としての機能維持、活用)

防犯環境に配慮した設計の導入による安心な公園整備 (全公園)

公園のユニバーサル化の推進 (舞子公園：外国語ボランティアの接遇向上などのための研修会開催)

計画的かつ的確な老朽化対策の推進 (全公園)

時代変化に対応したリノベーションの推進 (全公園)

各種施設との連携による効率化・効能向上 (全公園)

県立淡路景観園芸学校の取組、パークマネジメントを担う行政の人材の育成

公園を舞台とした県民の参画と協働の活動の総合的な仕組づくりの推進 (全公園)

時代に応じた手法を活用した広報、及び多様な媒体、主体、地域等の連携による広報 (全公園)

公園の魅力向上につなげるPDCA評価と反映の実施 (全公園)